

令和6年度 第2回能勢町社会教育委員会 議事録

○開催日時及び場所

日時 令和6年10月2日(水) 午後2時00分～4時30分

場所 役場本館 会議室2

○出席者

委員長：田畑良信

副委員長：奥畑司

委員：須見裕美、新田千佳、茂崎康弘

○欠席者

委員：谷口寛、中村信行

○事務局

生涯学習課：課長 奥成久、係長 子安一朗

次第

○委嘱式

○あいさつ

○案件

1. 令和6年度の事業進捗について
2. 新生涯学習センター施設構想等について
3. 令和5年度能勢町の教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検・評価結果報告について

○その他

事務局

令和6年度第2回能勢町社会教育委員会を開会させていただきます。
それでは、委員長より一言ご挨拶をお願いいたします。

委員長

(あいさつ)

事務局

それでは、以後の議事進行につきましては、委員長よろしくお願いいたします。

委員長

それでは、案件1の令和6年度の事業進捗について、事務局より説明をお願いします。

事務局	(令和6年度の事業進捗について、令和6年度事業の近況報告資料に基づき説明)
委員長	それでは、各委員から確認されたいことやご意見があればご発言ください。
副委員長	<p>浄るりシアターにおける客席は人口8,000人位に対して500席で、近隣市の10万人で千席ぐらいと思うが、その比率と比べたらとんでもなく大きなスペースである。ここを満席にすることが使命となって、興業優先になってはいないですか。席を満席にするのではなく、町民が気軽に観に来れるように、また使いやすいように、来場者が少なくても良いとの考えで実施をされれば、みんな気が楽になるのではないのでしょうか。もともと赤字であるので、我慢できる赤字の範囲でされてはいかがでしょうか。普段ひとけがない施設となっています。できるだけ人が出入りする小さな催しでも考えていかれたら良いと思うのですが。</p> <p>続いて野間の大ケヤキについてですが、1,000年経っており、いつまでも存在する木ではないと思います。保護増殖をされているということで、種を拾い、それを蒔いて育ててもらおうような、何か好感が持てるネーミングを付けたプロジェクトを行ってはいかがのでしょうか。野間の大ケヤキを活用した楽しみが持てるイベントを行ってってもらえたら、もし枯れたとしても繋いでいけるのではないのでしょうか。</p> <p>それから、浄るりシアターの調理室の活用はどうなっていますか。</p>
事務局	コロナ渦以降あまり利用がありません。としよしつまつりや、講座、こども会等のイベントの際に調理室を利用している程度です。その他はイベント時の荷物置きに使われていることが多くなっています。その以前は、料理教室など結構利用がされていました。
副委員長	あまり使われていないのは大変もったいないと感じます。そこでも事業を行って、人が集まっている感を出していけたらいいと思います。
事務局	施設側で使って住民にお知らせすることで、使い始めるイメージを

広げていく必要があるということですね。委員がご指摘のとおり、活動が下火になってきている所に、コロナ渦が相まって活動が止まってしまっています。一旦止まった活動は中々戻りません。子どもが絡むようなスポーツ団体活動においては、早く活動が戻ったりもするのですが、そのようなグループでの人数が減りつつあった中では再開しようという機運が出てこない、そのような方たちに、使えるよと言うアピールといっても、どの様なアピールがいいのかは難しいですが、努力していきますとしか今のところ言えず申し訳ございませんが、良い回答が出来ません。

副委員長

これからは、一人暮らしに直面する人が出てくると思われるので、一人暮らしの方を対象に一人で作れる朝ごはんみたいなテーマで取り組んでいかれたらどうかと思います。

事務局

生涯学習講座でそのような講座を行い、それをきっかけにして引き続き利用者が出てくるような方法が良いかもしれません。

副委員長

地域の伝統的な食文化みたいなものもあるので、何かきっかけが出来れば。地域のおばあちゃんに教えてもらったりしたら、楽しいのではないかと思います。言うのは簡単ですが、やるのは難しいことを承知のうえで発言させていただきました。

委員

3年ぐらい前には、男の料理教室もされていたんですよ。私も参加していました。調理を講座で行うのは最後になってしまいます。しかし、何もしないというのもあんまりなので、町の方でアクションを起こしてもらいたいです。個々に要求はあると思われませんが、一人では行動を起こしにくいと思われしますので、町で取り上げていただけたらできるのではないかと思います。講座はとても楽しかったです。家ではされない方がほとんどで、多い時には30人ぐらいの参加があり、申し込みを断られていたぐらいでした。

副委員長

イベントとして成功しなくても、必要なこととしてされればよいと思います。

事務局

最初のご発言にありました浄るりシアターの日中の人影が見られないとのことでしたが、貸室としてはそれなりにご利用をいただい

ております。時間帯はほとんど夕方から夜になります。ロビーでは高齢者の人がおはなし交流で集まっておられたり、子どもたちが勉強をしていたりカードゲームを行っている姿も見られます。部屋の利用以外にも交流の場としての利用はあります。委員が見受けられた時間帯にもよるでしょうが。イベントにつきましては、年間2ないし3件実施を行っていますが、年齢層などを考慮して企画を行っています。盛況なものとはそうでなかったものはできますが、町内向けというお話もありましたが、町外の方が来られるのもこちらの施設として必要なことでありまして、観劇だけでなく観光の要素もあります。その中で、町内優先チケット販売を行っています。例えば町外から訪れられた方が観光物産センターを知って立ち寄られるなど、色々なことを考慮して企画を行っています。どれがヒットするかは本当に難しいのですが、自主事業の3事業の予算を有意義に使うように努力を行っています。

副委員長

最後にもう1点、B&G海洋センターについて、竣工が1992年でしたでしょうか。淨るりシアターと同時期にできたと思うんですが、私も利用をしています、施設が大分老朽化していて、現在管理が指定管理となっており、町が直接関与されていないと思われませんが、窓の開け閉めが難しいなどがあります。利用者もそう多くはないと思われませんが、この町に体育をみんなが集まって行なえる施設は、利用者が減っているからといっても必要な施設と思います。あの施設が使用できなくなったとき、新しい施設ができるビジョンがあるのかわかりませんが、あの施設は老朽化していて、雨漏りもしているし、プールも使えません。予算の確保が難しいと思いますが、能勢町にとってそういう施設は必要と思います。今年度の予算において設備の検討が盛り込まれればうれしいと思います。あの施設は指定管理になるまでに既に施設が老朽化していました。

事務局

委員がお申し出のとおり、あの施設は指定管理が入る前から老朽化が進んでおりました。指定管理で行っておりますが、老朽化に係る修繕は委託元の教育委員会の責務において修繕を行うものと考えています。今の指定管理者は令和7年度で指定管理期間が終わります。その次については、どこかしらとプロポーザルでの業者選定を予定していますが、当然その中で、長寿命化計画で施設を長持ちさせる計画をしているのですが、もうすでに30年が経過しており、

これから先にどのような大規模改修が必要であるかの計画も当方で立てています。

この指定管理者を選定するプロポーザル契約の時に提案を行ってもらうのも1つの方法だと思っています。ただただ今ある施設を完全に改修ということだけでなく、委員がお話いただいた、プールの部分について、プールとしての寿命があるのか、また、例えばプールじゃない別のスポーツ施設にするか等、行政だけで考えると中々広がりがないのではないかと考えています。そのあたりにつきましては、来年度の案件となってきますので、令和8年度に向けて色々検討を行っていきます。具体的なことが出てきましたら、色々協議を諮っていかれたらと思っています。

野間の大ケヤキのことにつきましては、定期点検も行っており、野間の大けやき保護増殖検討委員会へも諮りながら、1,000年経過しているから枯れるのは仕方がないとの方向ではなく、枯らさないようにという取り組みを行っています。これもそうなのですが、当町の大きな観光資源であると考えており、今は、あくまでも教育施設の資料館の位置付けですけれども、あそこを観光拠点にできないかと考えており、観光施設という位置付けに持っていきたいというふうに考えています。あの施設の近傍には、けやきの里があり、資料館前には菖蒲も植えてあり、何とか観光資源として一体感が持てないかと考え、地域振興課とも協議を行う必要がありますが、思い立ったところで、まだ具体的な考えではありませんが、そんな考えの中にありますので余計に大ケヤキの寿命を絶やさないという方向で考えています。

副委員長

大ケヤキについては、楽しくやっていきたいとの思いで、後々に枯れることがあっても、その後にも守っていけるようにとの思いです。子どもの木を植え、その成長を楽しんでもらうことで、人が集まることもできると思います。ぜひ楽しいイベントにしてください。

委員長

野間の大ケヤキの保護には樹木医が入られていますよ。

副委員長

生き物ですのでいつかはということです。やはり1,000年も経っているわけで、枯れた後も続けられるよう何か楽しめることがあればということです。

委員

私からの報告です。この度、教育委員会からの推薦で、大阪府の生涯現役スポーツ賞を授与いただくことになりましたので報告をさせていただきます。授与式は11月7日に大阪府庁で行われます。私も、B&G 海洋センターを使わせていただいております。バレーボール関係で関係者から確認の依頼を受けておりますので、発言させていただきますが、来年度から旧小中学校の体育館の使用が出来なくなるのですか。そうなれば、B&G 海洋センターしか使用できなくなってしまうのですが、あそこだけではキャパが小さすぎます。今後プールとして使っていないということであれば、あそこを体育ホールか何かにして使えば、また別の使い方ができるのではないかと思います。豊能町のシートスや五月山の体育館もバレーボールコートが3面あります。能勢町でバレーボールの豊能地区大会を受け持つときがあり、その時は豊中高等学校能勢分校の体育館と能勢ささゆり学園の体育館とで分散して実施しており、運営がやりにくい状況です。今後 B&G の体育館スペースを広げる計画があるのかを聞きたいです。その他、旧学校の体育館が使用できなくなるのであれば、B&G の体育館を予約する必要がある、動向について聞きたいです。

事務局

旧小中学校の体育館及びグラウンドについて使用できるのが今年度までとの情報は聞き及んでいますが、まだ明確に貸し出しをされる条件については知り得ていませんので、ここでお答えすることはできません。現在管理を行っている理財課にてもう少し整理を行い説明がされればと思っております。また、B&G の体育館としましても、これまで使用をいただいていた方々もある中では旧小中学校の体育館を利用されていた方に優先的にするなどというのは難しいです。現在抽選による方法でご利用をいただいております。また、施設の使用状況につきましても、抽選で借りられた日以外も個人で使用がされており、結構な需要があり埋まっているのが現状です。

委員

団体の中での話では、個別のグループで B&G 体育館を予約した場合、有料であるので活動費がこれまでに比べて嵩んで運営が難しくなるので、バレーボール協会ですら予約を取ってくれとの話もでていますが、精々、月2回程度しか予算的には難しく、旧体育館の利用についての動向について心配しています。

副委員長	淨るりシアターについては、毎年定期的に補修をされてますね。
事務局	はい、行っております。
副委員長	B&G の体育館は、それに比べて10分の1とか非常に修繕費が少 なくないですか。
事務局	修繕する箇所が明確になっている時には、予算を付けて修繕を行っ ています。基本的には大きな不具合が起きるまでに手立てを行うこ ととしています。長寿命化計画はその為にあるものですが、ここに 関しては、築30年が経過していますので、大きな改修を行う必要 があると思っています。
委員	B&G 海洋センターのプールについては今後使わないとなっている のでしょうか。孫が夏休みに帰省する際にプールを所望するので再 開を期待するのですが。
事務局	今ははっきりと言えることは、令和7年度までは使いません。これま での説明のとおり、令和8年度以降で指定管理者を選考する際に提 案としてプールの開設が有効であるとなれば再考するであろうし、 例えば、泳ぐプールでは無く、子どもが水遊びを行う空間にする とか、高齢者向けジャグジーにするか等、行政の知識を超える提案が なされると、あの場所が活用できるかもしれません。 開設した場合、維持管理費用のこともありますが、現況の施設とし ては、使用者が少ないから開設していないのではなく、プールの底 の配管からの漏れがあり、修復が不可能なので行っていません。
委員長	他の方のご質問はありませんか。 (なし)
委員長	そうしましたら、芸術文化祭のことにつきまして、担当していただ いている委員より近況をお知らせください。
委員	過去の文化祭の時からしたら取組について広がりが見られます。今

回は豊中高等学校能勢分校の生徒の皆さんが主体となって行っていただく場面が多くあります。また、キッチンカーの体験などの子どもが体験できる要素を盛り込んでいます。若い人が参画してもらえることで、色々なアイデアを出してもらえ、ちょっと夢が広がるような企画になってきています。今回から飲食コーナーを設けたり、オープニングの工夫など去年より改善を行っています。私も楽しみにしていますので、ぜひ皆様にも参加いただけると大変うれしく思います。簡単になりましたが報告は以上です。

委員長

他の方のご質問はありませんか。

(なし)

委員長

そうしましたら、次の新生涯学習センター施設構想等について事務局から説明をお願いします。

事務局

(配布資料にて説明。配布資料：教育基本法抜粋、社会教育法抜粋、新たな生涯学習センター整備に関する検討書)

- ・図書館法における基本理念などの説明
- ・能勢町の図書に関する現状についての説明
- ・新たな施設整備に向けた基本方針の説明
- ・(仮称) 新生涯学習センター整備事業に係る勉強会の状況の説明

委員長

それでは、委員の皆様ご発言をどうぞ。

委員長

劣化診断結果は来年の3月になる予定でしょうか。

事務局

劣化診断の報告は年内くらいの予定で進んでいます。その報告で全く改修できないとなれば諦めざるを得ませんが、補強とか何らかの工事を行えば対応できるということであれば、整備へ進めていく方向です。

委員長

では、劣化診断が出た段階で、旧久佐々小学校体育館を実際に使うか使わないかの判断も出るのでしょうか。また、その場合、方向性も変わるのでしょうか。

事務局	<p>劣化の状況にもよりますが、進め方につきましては状況について教育長及び町長に報告の上、諮っていくこととなります。仮に、この場所で駄目だとなった場合でも、施設の検討については課としては他に旧学校施設もあるわけですから止める方向では考えていません。現在の生涯学習センター自体の老朽化が激しく、ユニバーサルデザインもできていない中でこのままにしておく訳にはいきませんので、レイアウトは変わったとしても、基本理念や基本方針というのは持つておくべきものと考えています。</p>
委員長	<p>我々、社会教育委員の意見というのは基本構想の中に反映されていくのですか。</p>
事務局	<p>教育委員会において勉強会を行っており、そういう意見をもらっていくのが今の取組みになります。今日お渡しした基本構想にありますように、検討書にある基本構想等基本方針は教育委員会において決定したものです。</p> <p>その上で、どういう施設にするかということを決めていってもらうという流れです。今後、住民の方の意見を聴く流れとなっていますので、それに合わせて、社会教育委員の意見をお聞きするものです。</p>
委員長	<p>計画では、現在の蔵書冊数を上回るものをお考えですか。</p>
事務局	<p>最低5万冊を目標にしています。</p>
委員長	<p>蔵書にあたっては、子どもが取りつきやすいコミック文化も取り入れてもらいたい。</p>
事務局	<p>現在も、人気がありそうなコミックを置いてはいるのですが、反応は少ないです。自分で生涯学習センターまでこれないからというところもあります。</p>
委員長	<p>会議も度々開けませんので、タイミングが合わなければ事務局から資料を送付いただき、個々で事務局に意見を返すということにします。</p> <p>他にご質問はありますか。</p>

	(なし)
委員長	続きまして、案件3の令和5年度能勢町の教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検・評価結果報告について事務局からご説明をお願いします。
事務局	(令和5年度能勢町の教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検・評価結果報告書(令和5年度実施事業対象)の資料により説明)
委員長	それでは、ご質問や意見に対してのご発言をどうぞ。
委員	PTAの運営では役員選出が難しく、継続で役員が出ていることや、加入者も100%ではありません。活動も難しくなっています。委員は集められないです。家庭数も減っています。できることなら、役員は代わってほしいですが中々引き受け手が見つかりません。改革も行って、選挙ではなく、自主的にやってくれる人でとしましたがそれでも集まらない。PTA加入は任意であるから、負担が増えることはしたくないという方が多くなってきている。行く末、PTAは存在が無くなると思います。近隣市の学校においてもPTAが解散したと聞き及んでいます。そのような地域の人の意見を聞く機会がありましたが、学校の運営について個人の意見は聞いてもらえず、団体としての意見なら聞いてもらえたかもしれないとの感想でした。
委員	学校運営協議会に参画していますが、協力されている人の顔ぶれがいつも同じで、固定化されてきています。私たちは新しい人を入れたいと思っても、そのあたり、学校側の運営のやり方と私たちが思っているやり方とは少々食い違っている感があります。活動自体は8年を経とうとしていますが平行線の状況です。 ささゆりフェスタをPTA主催で実施されています。そこには、PTA会員でない家庭のお子様も関係なく、みなさんが楽しんでもらえるよう役員が取り組まれています。負担が大きく、新たな方法を考えるなら、子育てを卒業した人に呼びかけてみるとかそういった新しい取り組みを学校にも考えてもらいたい。

委員長	先だって岡山県の学校のことで話題になっていましたね。 他にご質問等ありませんか。
	(なし)
委員長	それではすべての案件が終了いたしましたので、その他に移ります。 事務局から何かありますか。
事務局	9月6日に開催されました近畿地区社会教育研究大会京都大会に 新田委員にご参加いただきましたので、概要をご報告いただけたら と思います。
新田委員	(概要報告)
事務局	続きまして、今後研修会を2件予定しています。案内が届き次第ご 案内をさせていただきます。 次回第3回の会議の日程の調整をお願いいたします。
	(委員で調整)
委員長	次回会議日程は、令和7年2月26日(水)14時からとします。 会場については事務局で手配を行い各委員へ通知ください。 それでは、最後に副委員長からご挨拶をお願いします。
副委員長	(あいさつ)
委員長	それでは、以上で能勢町社会教育委員会を閉会いたします。 会議終了